

(様式2A) 個別箇所評価総括表【新規】 (要領第5の2(1)関係)

分野	ため池の補強等		事業番号	3	事業名	県営ため池等整備								農政部 農地整備課					
	番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費 (千円)	H25年度 事業費 (千円)	完了 予定 年度	項目毎の評価						部意見	行政改革課意見	現地 調査	申請	採択	備考
必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点	ランク													
1	上田市	かない 金井	用排水路工 L=2,402m	420,000	28,000	H30	A	A	B	A	B	88	A	法面崩落等により用排水路の災害防止機能が低下しており、周辺にある人家や公共施設等へ大きな被害を及ぼす恐れがあるため、必要性、緊急性が高い。	必要性、重要性、緊急性が高い。	○	○	○	
2	木曾町	かいだ 開田	用排水路工 L=1,867m 緊急避難路 L=325m	106,000	12,000	H29	A	A	B	A	B	82	A	排水流入の増加等により用排水路の災害防止機能が低下しており、周辺にある人家や公共施設等へ大きな被害を及ぼす恐れがあるため、必要性、緊急性が高い。	必要性が高く、重要性、緊急性も認められる。	○	○	○	
3	中川村	みなかた 雨向	農業用ため池整備 N=4箇所	210,000	23,000	H29	A	A	A	A	B	81	A	ため池及び排水路等の施設の老朽化により災害防止機能が低下しており、下流域の民家・公共施設等保全対象が多い事から、必要性、緊急性が高い。	必要性が高く、重要性、緊急性も認められる。	○	○	○	
4	小諸市	たかみね 高峯	用排水路工 L=2,907m	360,000	35,000	H29	A	A	B	A	B	81	A	法面崩落等により用排水路の災害防止機能が低下しており、周辺にある人家や公共施設等へ大きな被害を及ぼす恐れがあるため、必要性、緊急性が高い。	必要性が高く、重要性、緊急性も認められる。	○	○	○	
5	上田市	にしおた 西塩田	農業用ため池整備 N=17箇所	1,650,000	62,000	H31	A	A	B	A	B	80	A	堤体からの漏水、取水施設の損傷による漏水等危険度の高いため池が多いため、災害を未然に防止するために早急かつ計画的に改修する必要がある。	必要性が高く、重要性、緊急性も認められる。	○	○	○	
6	辰野町	たつのりゅうさい 辰野竜西	農業用ため池整備 N=1箇所 農業用排水施設整備 L=2,740m	410,000	58,000	H29	A	A	A	A	B	80	A	ため池及び排水路等施設の老朽化により災害防止機能が低下しており、下流域の民家・公共施設等保全対象が多い事から、必要性、緊急性が高い。	必要性が高く、重要性、緊急性も認められる。	○	○	○	
7	中川村	かたぎり 片桐	農業用ため池整備 N=3箇所 農業用排水施設整備 L=430m	500,000	35,000	H29	A	A	A	B	B	79	A	ため池及び排水路等施設の老朽化により災害防止機能が低下しており、下流域の民家・公共施設等保全対象が多い事から、必要性、緊急性が高い。	必要性が高く、重要性も認められる。	○	○	○	
8	信濃町	しなの 信濃	農業用排水施設整備 L=897m	237,000	23,000	H29	A	A	A	A	B	77	A	土砂崩落や排水路等の施設の老朽化により災害防止機能が低下しており、下流域の民家・公共施設等保全対象が多い事から、必要性、緊急性が高い。	必要性、重要性、緊急性が認められる。	○	○	○	

(様式 2 A) 個別箇所評価総括表【新規】 (要領第 5 の 2 (1) 関係)

分野		ため池の補強等	事業番号	3	事業名	農政部 農地整備課														
番号	市町村名	（ふりがな） 箇所名	事業概要	全体事業費 (千円)	H25年度 事業費 (千円)	完了 予定 年度	項目毎の評価						評点	ランク	部意見	行政改革課意見	現地 調査	申請	採択	備考
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	計画熟度								
9	長野市	ながの 長野 4 期	排水路工 L=886m	552,000	154,000	H29	A	A	B	B	B	75	A	土地利用の変化に伴い排水量が増大しており、農地及び周辺地域に被害を及ぼす恐れがあるため、早急に改修する必要がある。	必要性、重要性が高い。	○	○	○		
10	千曲市	はにしな 埴科 6 期	用水路工L=1,220m 排水路工L=1,101m	218,000	7,000	H30	A	A	C	B	B	75	A	土地利用の変化に伴い排水量が増大しており、農地及び周辺地域に被害を及ぼす恐れがあるため、早急に改修する必要がある。	必要性、重要性が高い。	○	○	○		
11	長野市	あもり 安茂里 3 期	用水路工L=805m	615,000	27,500	H29	A	A	B	A	B	74	B	施設の老朽化に伴い破損が著しく、このままでは周辺住宅地等に被害を及ぼす恐れがあるため、早急に整備する必要がある。	必要性、重要性、緊急性が認められる。	○	○	○		
12	安曇野市	きがみ 左岸三田	畑地かんがい A=67ha 用排水施設整備 L= 6,400m	550,000			A	A	B	A	C	73	B	石綿管の老朽化により破管の危険性が高まっており、用水の安定確保と災害防止のため、管路の早急な改修が必要である。しかしながら、地域の合意形成が十分でないことから、地元農家の今後の営農の意向を踏まえた農地の利用調整を行うなど計画の熟度を高める必要がある。	計画熟度がやや低い。					
合 計			1 2 箇所	5,828,000	464,500		A : 配点の 7 5 % 以上 B : 5 0 % 以上 7 5 % 未 満 C : 5 0 % 未 満													